

土木工学群における入学試験内容の変更について

令和3年8月4日

4群（土木工学群）責任者

人間社会情報科学専攻 教授 河野 達仁

土木工学群（群番号4）における博士課程前期2年の課程の試験内容の変更について

土木工学群では令和3年度下期入試（令和4年2月末実施予定）より、博士課程前期2年の課程の試験（一般選抜、早期卒業生選抜及び外国人留学生等選抜）の内容を以下の通り変更*します。なお、博士課程前期2年の課程の推薦入学特別選抜、社会人選抜に変更はありません。

*変更は下線部分です。

前期2年の課程：一般選抜・早期卒業生選抜

群番号4 土木工学群	
筆答試験	英語 入学試験初日から過去2年以内に受験した TOEFL®Test 又は TOEIC®Test のスコアシートの原本を出願時に提出すること。スコアシートとは TOEFL®Test の場合は Test Taker Score Report(受験者用控えスコア票)であり、TOEIC®Test の場合は Official Score Certificate(公式認定証)である。TOEFL®Test Institutional Score Report(公式スコア票)を送付する場合は、願書受付期間最終日までに、米国 ETS から本研究科に到着するよう各自手配すること(送付のための本研究科 DI コードは2149)。
	小論文 土木工学関連のテーマ
	<u>基礎科目:試験時間1時間</u> <u>以下の4問から2問を選択</u> <u>微分積分1問、線形代数1問、確率統計1問、生物・生態学1問</u>
	<u>専門科目:試験時間1時間</u> <u>土木系学科出身の志願者は、以下の8科目17問より7問を選択(試験時間は3時間30分)</u> <u>土木系ではない学科出身の志願者は、以下の8科目17問より4問を選択(試験時間は2時間)</u> <u>1.数学(微分積分(1問)、線形代数(1問)、確率統計(1問))、</u> <u>2.弾性体と構造の力学(2問)、3.地盤とコンクリート(2問)、</u> <u>4.水理学(2問)、5.水質と環境(2問)、6.生物と生態(2問)、</u> <u>7.交通(2問)、8.計画数理(2問)</u> <u>以下の3科目(社会基盤デザイン学、水環境デザイン学、都市システム計画学)から1科目を選択し、選択した科目内の2問を選択。</u> <u>社会基盤デザイン学:構造工学(1問)、コンクリート工学(1問)、地盤工学(1問)</u> <u>水環境デザイン学:水理学(1問)、河川工学(1問)、水質工学(1問)、環境計画(1問)</u> <u>都市システム計画学:計画数理(1問)、交通計画(1問)、交通工学(1問)</u>
備考 <u>(1)土木系学科とは、土木工学の分野を主体とする学科で、名称によらない。土木系学科の判定については人間・環境系教務担当(TEL:022-795-7486)に照会すること。</u> <u>(2) (1)電卓・辞書の使用は認めない。</u> <u>(3) (2)過去の入試問題・出題範囲は、以下のウェブサイトを参照すること。</u> http://www.civil.tohoku.ac.jp/inshi.html	
口述試験	出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文(現在作成中のものも含む)の内容、志望動機、入学後の研究に関する希望等について試問する(入学願書の「口述試験発表テーマ」の欄は記入不要)

前期2年の課程：外国人留学生等選抜

群番号4 土木工学群	
筆答試験	<p>英語 入学試験初日から過去2年以内に受験した TOEFL®Test 又は TOEIC®Test のスコアシートの原本を出願時に提出すること。スコアシートとは TOEFL®Test の場合は Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票) であり、TOEIC®Test の場合は Official Score Certificate (公式認定証) である。TOEFL®Test Institutional Score Report (公式スコア票) を送付する場合は、願書受付期間最終日までに、米国 ETS から本研究科に到着するよう各自手配すること (送付のための本研究科 DI コードは 2149)。</p>
	<p><u>基礎科目：:試験時間1時間</u> <u>以下の4問から2問を選択</u> <u>微分積分1問、線形代数1問、確率統計1問、生物・生態学1問</u></p>
	<p><u>専門科目：:試験時間1時間</u> <u>以下の8科目17問より4問を選択</u> <u>1. 数学 (微分積分 (1問)、線形代数 (1問)、確率統計 (1問))、</u> <u>2. 弾性体と構造の力学 (2問)、3. 地盤とコンクリート (2問)、</u> <u>4. 水理学 (2問)、5. 水質と環境 (2問)、6. 生物と生態 (2問)、</u> <u>7. 交通 (2問)、8. 計画数理 (2問)</u></p> <p><u>以下の3科目 (社会基盤デザイン学、水環境デザイン学、都市システム計画学) から1科目を選択し、選択した科目内の2問を選択。</u> <u>社会基盤デザイン学：構造工学(1問)、コンクリート工学(1問)、地盤工学(1問)</u> <u>水環境デザイン学：水理学(1問)、河川工学(1問)、水質工学(1問)、環境計画(1問)</u> <u>都市システム計画学：計画数理(1問)、交通計画(1問)、交通工学(1問)</u></p>
	<p>備考 (1) 電卓・辞書の使用は認めない。 (2) 過去の入試問題・出題範囲は、以下のウェブサイトを参照すること。 http://www.civil.tohoku.ac.jp/inshi.html</p>
口述試験	<p>出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文 (現在作成中のものも含む) の内容、志望動機、入学後の研究に関する希望等について試問する。また、日本語能力についても判定する。</p>